

# 熱海伊豆山温泉

## 伊豆山神社

頼朝と政子のロマンに  
始まる縁結びの神。

伊豆山神社の始まりは、その昔、相模国唐浜に流れ着いた神鏡を松葉仙人が伊豆山に祀り、走湯権現と伝承したといわれています。その後、蛭ヶ小島に流された源頼朝が、約20年にわたる流人生活の間、伊豆山走湯権現の別当密厳院の僧、阿闍梨覚淵に師事。走湯の神威と衆徒の勢力を頼みに、源氏再興

の旗を揚げ、鎌倉幕府の開幕後も、伊豆山神社を関東の総鎮守として厚く信仰。箱根権現と走湯権現をめぐる二所詣を行ったことでも有名です。また、頼朝とその妻、北条政子との結婚にまつわる逸話から、伊豆山神社は縁結びの神として知られるようになり、今日でも多くの参詣者が訪れています。



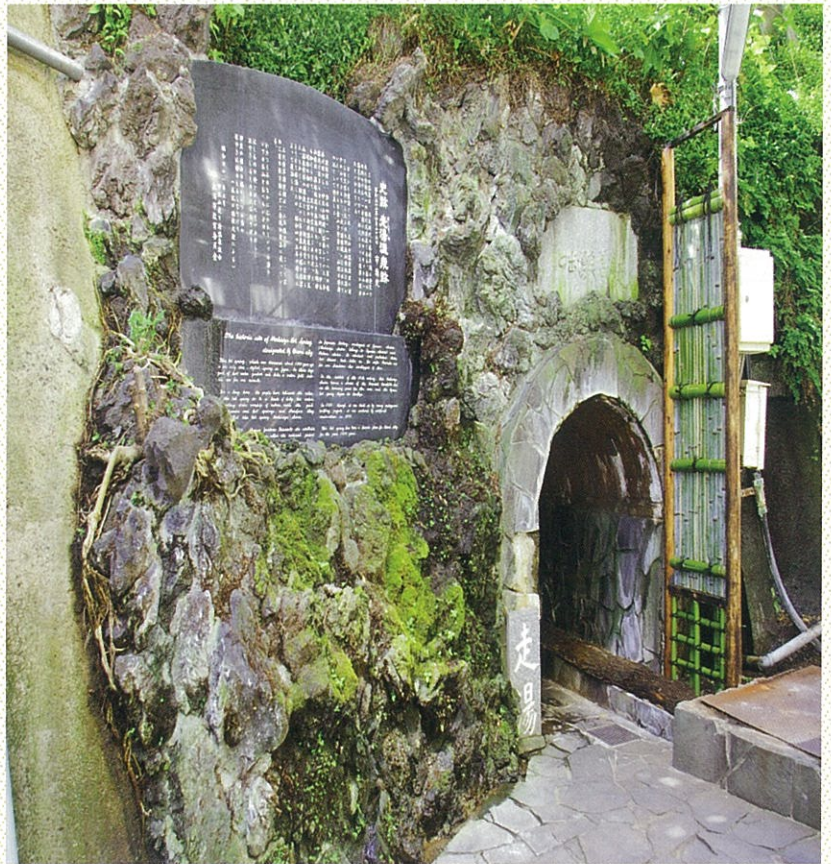
頼朝と政子がすわって  
愛を誓ったといわれる  
「腰掛け石」



## 走り湯

万葉の昔から  
こんこんと湧く  
豊富な湯。

日本三大古泉のひとつといわれる走り湯が発見されたのは、約1300年前の万葉時代までさかのぼります。伊豆山温泉は、この走り湯を中心に発展してきました。『伊豆国風土記』にも「尋常の出湯に非ず、一昼に二度、山の岸の窟の中に火焰の隆に発りて出ず。其温泉甚だ燐列し。沸湯を鈍らず



日本三大古泉  
「走り湯」  
を使用した足湯

に桶を以てし湯舟に盛りて身を浸せば諸々の病悉く治す」と書かれています。平安時代の末には、かたわらに役の行者堂があり、修験場であったために一般の人は近寄れませんでした。やがて鎌倉時代の末頃に、広く入浴できるようになったと伝えられています。この湯は「研ぎすまされた湯」といわれ、無色透明に近く臭いもなく、入浴しやすい温泉です。70℃近い湯が毎分170L湧き出しています。

熱海伊豆山温泉旅館組合・観光協会

〒413-0011 熱海市田原本町 9-1 熱海第一ビル地下1階

TEL 0557-81-2631 FAX0557-81-2496 e-mail info@izusan.com

伊豆山温泉マスコットキャラクター  
ドラビー



お申込みは